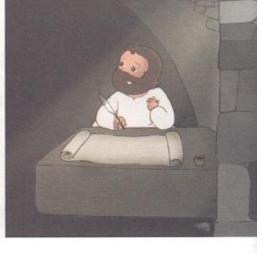


わたしを あいしてくださる かみさまに さいこうの えいこうを ささげましょう

すくいの はたらきの おくぎ



いのり

しかいしゃ

しとしんじょう

みんなで

さんび

さんびか 417 ばん (つみにおちたるわれを) イエスさまはわたしのキリスト(2013 ねんこどもさんび)

せいしょ

エペソ3:14~19

エペソ 3:14~19 こういうわけで、私はひざをかがめて、天上と地上で家族と呼ばれるすべてのものの名の先である炎の前に祈ります。どうか交が、その栄光の豊かさに従い、御霊により、かちもって、あなたがたの内なる人を強くしてくださいますように。こうしてキリストが、あなたがたの信仰によって、あなたがたの心のうちに住んでいてくださいますように。また、愛に根ざし、愛に基礎を置いているあなたがたが、すべての聖徒とともに、その公さ、気管さ、高さ、深さがどれほどであるかを理解する力を持つようになり、人知をはるかに越えたキリストの愛を知ることができますように。こうして、神ご自身の満ち満ちたさまにまで、あなたがたが満たされますように。

みことば

すくいの はたらきの おくぎ

しかいしゃ

エペソ人への手紙は、使徒パウロが牢獄で書いた手紙です。パウロは、いろいろな地域に行って、福音を伝えました。その過程で、多くの苦しみと迫害にあいました。しかし、手紙のあちこちに記録されている「キリストにあって」自分を見つけていました。そして、自分に対する神様の計画を見ることができました。

パウロは、本来イエス様を認めず、イエスを信じる人を捕まえていた人でした。福音も知らず、救われる条件もない人でした。しかし、そのようなパウロに神様は恵みをくださいました。最初から多くの異邦人と王たちに福音を伝えるために呼ばれたのです。神様がパウロに契約をくださったように、私に対する計画も持っておられます。

神様はいまもみことばを通して働いておられます。神様はすべての計画と奥義をイエス・キリストの中に入れておられます。聖霊を通して、その契約を発見するようにしてくださり、味わうように助けてくださいます。私が福音によって恵みを受けたように、これからは、福音のために生きるようにしてくださるのです。

いのり

いっしょに おおきなこえで

いのりましょう

ちちなる かみさま、ありがとうございます! わたしのために イエスさまを おくってくださり キリストを さとらせて くださって ありがとうございます。 パウロのように ふくいんのために いきていくように してくださって ありがとうございます。 イエスさまが キリストである おくぎを もっと しって つたえることが できる キリストの でしとして たててください。イエス・キリストの おなまえに よって おいのりします。 アーメン

しゅのいのり フォーラム いっしょに しゅのいのりを いのって れいはいを おえましょう きょうの みことばを きいて パパとママと はなしを しましょう

16日 17日

18 日

19 日

20 日

21 日

▼ チェックしよう げつよう

かよう

すいよう もくよう

きんよう

どよう



133とは、みことばを 1にち 3かい 3かいずつ よめば いっしゅうかんに おぼえることが できるという いみです。 16 Ifokov

あまくて ふしぎな かみさまの みことばを まいにち よみましょう。 よく みえる ところに はっておいて いっしゅうかん くりかえし よんで みことばを おぼえましょう

どうか ちちが、その えいこうの ゆたかさに したがい、みたまに より、ちからを もって、 あなたがたの うちなる ひとを つよくして くださいますように。こうして キリストが、 あなたがたの しんこうによって、あなたがたの こころの うちに すんでいて くださいます ように。また、あいに ねざし、あいに きそを おいている あなたがたが、すべての せいとと ともに、そのひろさ、ながさ、たかさ、ふかさが どれほどであるかを りかいする ちからを もつようになり、じんちを はるかに こえた キリストの あいを しることが できますように。 こうして、かみごじしんの みちみちた さまに まで、あなたがたが みたされますように。

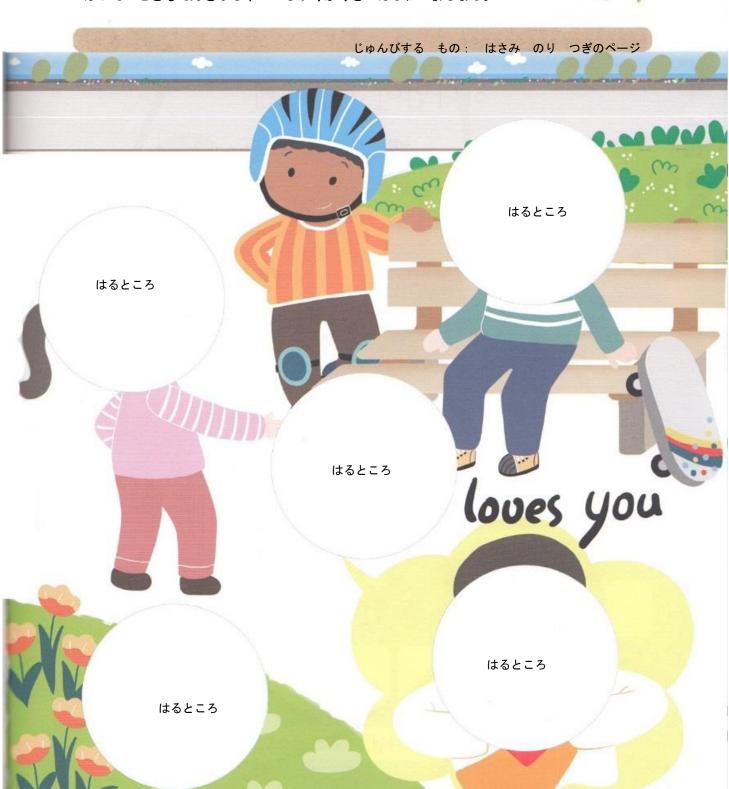
エペソ3しょう16~19せつの みことば

きりはりしよう ちょき ちょき

きって はりましょう

かみさまは わたしを イエス・キリストの ふくいんを つたえる こどもでんどうしゃとして もちいることを ねがっておられます。 かみさまが わたしを でんどうしゃとして よんでくださいました。 わたしは くちを おおきく ひらけて イエスさまを じまんします。 したの あいている ところに えを つぎのページから みつけて はって こどもでんどうしゃの しゅくふくを あじわいましょう。

17かようび







かくしんの ないようを こころに きざみましょう

18 すいようび

きょうも パパとママと いっしょに れいはいしましょう。 きょうの みことばで じゅうような たんごを もういちど かんがえてみましょう。 したの () に あう たんごを かきましょう。

		A STATE OF THE STA	
かみさる	まが パウ) II I T	- ,
		THE STATE OF THE S	
	をくだ	さったよう	12.
わたしに たいす	3 () も
もって	おられま	きす。	
かみさまは いまも	()を	とおして
はたらいっ	ておられ	はます。	
() は す~	べての け	けいかくと	おくぎを
() 0	なかに	いれてお	られます。
() & ?	とおして、	そのけい	いやくを
はっけんするよ	うにし	てくださり	,
あじわうように ()ください	います。

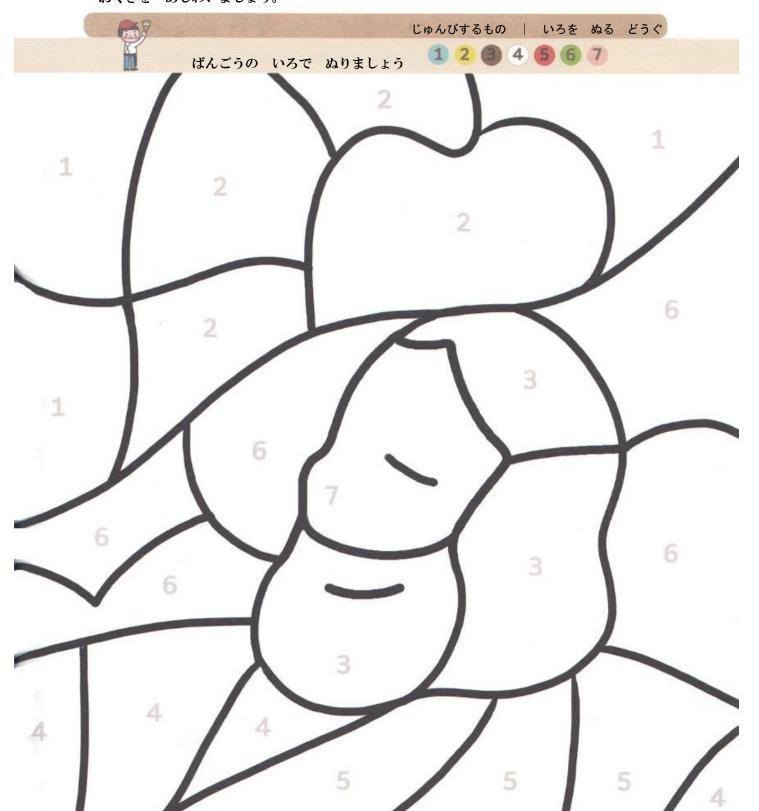
けいやく、けいかく、みことば、かみさま、イエス・キリスト、せいれい、たすけて



かくれている えを みつけたり きれいに いろをぬったり しましょう

イエスさまが くださった みちみちた めぐみと おくぎを あじわって いつも かんしゃしていた パウロは エペソの しんとたちに キリストにあって うちなる ひとを つよく しなさいといいました。 パウロが いった わたしたちの うちなる ひとは わたしでは なく イエスさまです。したの えに いろを ぬってきょうも イエスさまが わたしと ともに おられる すてきなおくぎを あじわいましょう。

1 もくようび



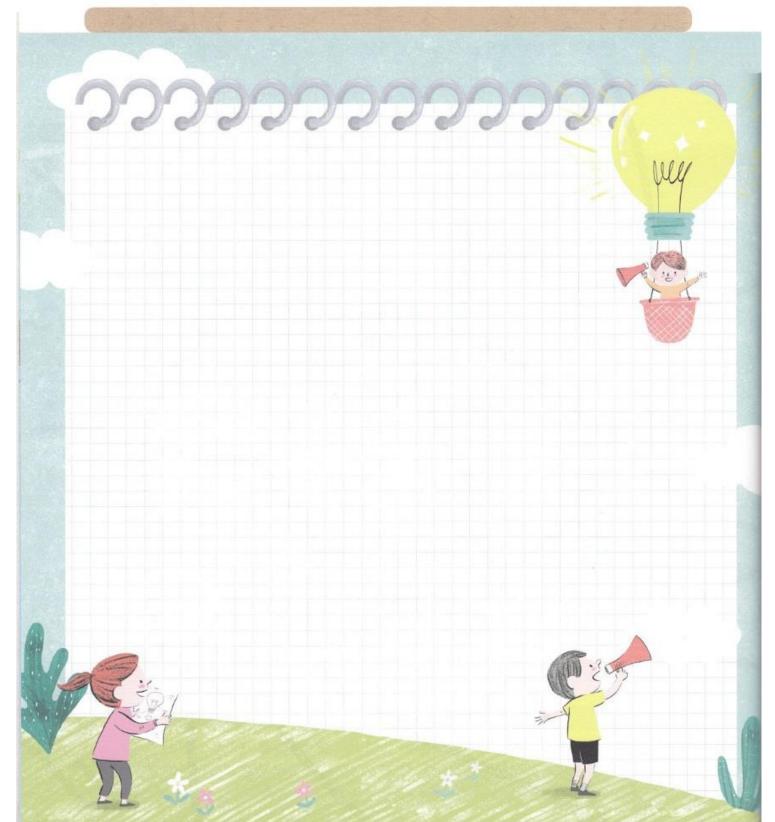


パパとママと いっしょに おはなしして かみさまが よろこばれる かんがえ ことば こうどうを えで ひょうげんしましょう。

パウロは ひとりで ふかい いのりをする なかで かみさまのけいかくを はっけんしました。 ぜんせかいの いほうじんに ふくいんを つたえなさいと いわれた みことばを にぎって でんどうしゃの みちを はしっていきました。 かみさまは わたしにもいのりを とおして かみさまの けいかくと みこころを しらせることを ねがって おられます。 ふかい いのりの なかで どんな こたえを くださるのか じか えで ひょうげんしましょう。

20

きんようひ





たのしい ワークをして いっしゅうかんの みことばをこころに きざみましょう

21

イエスさまの あいは まいにちの れいはい みことば いのりで もっと ふかく しることが できます。 きょうも イエスさまの あいを いっぱい むねに いれて でんどうの たねを まく あゆみを しましょう。 ふくいんを あじわう とけいを すてきに つくりましょう。 どようび

じゅんびするもの | はさみ カッター、のり、わりピン、つぎのページ

ふくいんを あじわう とけいを つくろう







①つぎの ページの えを すべて きりぬきます。 ② わりピンを つかって ての かたちをかさねて まんなかに つきとおします。 ③ ての かたちの とけいばりを とけいの もじばんにとおして つけます。







④ ひっくりかえして とけいばんの わりピンを りょうがわに ひろげます。 ⑤ とけいばんと とけいベルトと のりで つけます。 ⑥ とけいばんを はんぶんに おって のりで はります。





⑦ とけいを ひっくりかえして てくびに まいて あうように てきとうな いちに カッターで きります $(\% \ \,$ ただし カッターで きるのは パパかママ、せんせいに して もらいましょう)

⑧ うえの やじるしの ように とけいベルトを こていして しめてください。